

# ステアリングダンパーステーキット（ノーマルフロントフォーク用）取扱説明書

(06-01-0070 : 125mm ストローク専用)

製品番号 06-01-0107

適応車種	モンキー / ゴリラ (Z50J-2000001 ~ 2699999)
	(AB27-1000001 ~ 1899999)
	モンキー (F1) (AB27-1900001 ~ )

この度は、弊社製品をお買い上げ頂きまして有り難うございます。  
使用の際には下記事項を遵守頂きますようお願い致します。取り付け前には、必ずキット内容をお確かめ下さい。  
万一お気付きの点がございましたら、お買い上げ頂いた販売店にご相談下さい。

◎イラスト、写真などの記載内容が本パーツと異なる場合がありますので、予めご了承下さい。

## ☆ご使用前に必ずお読み下さい☆

- ◎モンキー / ゴリラでフレーム No. AB27-1000001 ~ 1899999 の車両でご使用の場合、ノーマルフューエルコックの場合、フレームステーと干渉する為、弊社製フューエルコックの交換が前提になります。  
又、使用出来るフューエルコックも指定品があります。  
弊社製タイプ1フューエルコック品番：03-03-001 又は純正フューエルコック 純正品番：16950-165-053 が別途必要となります。  
予めご了承下さい。
- ◎弊社製オイルクーラーキットの取り付け場所がフレーム下の場合、同時装着は出来ません。予めご了承下さい。
- ◎取扱説明書に書かれている指示を無視した使用により事故や損害が発生した場合、弊社は賠償の責を一切負いかねます。
- ◎当製品を取り付け使用し、当製品以外の部品に不具合が発生しても当製品以外の部品の保証は、どの様な事柄でも一切負いかねます。
- ◎製品を加工等された場合は、保証の対象にはなりません。
- ◎他社製品との組み合わせのお問い合わせはご遠慮下さい。
- ◎当製品は、上記適応車種、フレーム番号の車両専用用品です。他の車両には取り付け出来ませんのでご注意ください。
- ◎当製品は、弊社製別売のステアリングダンパー：06-01-0070 専用のダンパーステーキットです。  
ステアリングダンパー TYPE-1 : 06-01-300 には使用出来ませんのでご注意ください。
- ◎分解、組み付け作業は、適応車種の純正用サービスマニュアルを参照し確実に行って下さい。
- ◎当製品は、弊社製ステアリングダンパーをモンキーのノーマルフロントフォークに取り付ける為のステーキットです。  
モンキーノーマルフォーク専用設計につき、他のフロントフォーク車両には取り付け出来ませんのでご注意ください。
- ◎当製品は、ボルトオンで装着出来ますが、メインワイヤーハーネスの取り回しの変更が必要となります。
- ◎アルマイト製品は経年変化により、色褪せ等発生する場合があります。予めご了承下さい。
- ◎この取扱説明書は、基本的な技術や知識を持った方を対象に作成しております。  
取り付けに経験の無い方や、取り付けに必要な工具等をお持ちで無い場合は、取り付け作業は行わずに指定工場、又は認証工場などの車両整備が可能な業者へ取り付けをご依頼下さい。
- ◎ステアリングダンパーストロークの関係で左一杯にハンドルを切った時、左足とダンパーロッドが干渉します。十分注意してご使用下さい。
- ◎ステアリングにガタがある等正しくメンテナンスがされていない場合、ステアリングダンパーの性能が発揮出来ません、正しくメンテナンスを行って下さい。

## ～特徴～

- フレームステーはアルミ削り出し製にステンレス製リボルトを組み合わせ取り付け位置を微調整出来る様設計しております。
- ダンパーステーは確りとフロントフォークをホールド出来る、アルミ削り出し製で2ピース構造を採用。表面は耐食性に優れたアルマイト処理を行っています。

**注意** この表示を無視した取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害が想定される内容を示しています。

- 作業を行う際は、必ず冷間時（エンジン及びマフラーが冷えている時）に行ってください。（火傷の原因となります。）
- 作業を行う際は、その作業に適した工具を用意して行って下さい。（部品の破損、ケガの原因となります。）
- 規定トルクは、必ずトルクレンチを使用し、確実に作業を行ってください。（ボルトおよびナットの破損、脱落の原因となります。）
- 製品およびフレームには、エッジや突起がある場合があります。作業時は、手を保護して作業を行ってください。（ケガの原因となります。）
- 走行前は、必ず各部を点検し、ネジ部等の緩みがないかを確認し緩みが有れば規定トルクで確実に増し締めを行ってください。（部品の脱落の原因となります。）

**警告** この表示を無視した取り扱いをすると人が死亡、重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

- 走行中、異常が発生した場合は、直ちに車両を安全な場所に停止させ、走行を中止して下さい。（事故につながる恐れがあります。）
- 作業を行う際は、水平な場所で車両を安定させ安全に作業を行ってください。（作業中に車両が倒れてケガをする恐れがあります。）
- 点検、整備は、取扱説明書又は、サービスマニュアル等の点検方法、要領を守り、正しく行って下さい。（不適当な点検整備は、事故につながる恐れがあります。）
- 点検、整備等を行った際、損傷部品が見つければ、その部品を再使用する事は避け損傷部品の交換を行ってください。（事故につながる恐れがあります。）
- 製品梱包のビニール袋は、幼児の手の届かない所に保管するか、廃棄処分して下さい。（幼児がかぶったりすると、窒息の恐れがあります。）
- 走行中は、危険ですので絶対にステアリングダンパーの減衰力調整は行わないで下さい。調整は、車両が停止状態の時に行って下さい。（事故に繋がる恐れがあります。）
- ステアリングハンドルを左一杯に切った時、左足とダンパーロッドが干渉します。その様な走行状態では十分注意する様にして下さい。又、ロッドに引っかかる様な服装では走行しない様にし、ライディングに適した服装、装備で走行して下さい。（ダンパーロッドの干渉により、足への打撲、ダンパーロッドが引っ掛かり思わぬ転等に繋がる恐れがあります。）

- ◎性能アップ、デザイン変更、コストアップ等で製品および価格は予告無く変更されます。予めご了承下さい。
- ◎クレームについては、材料および加工に欠陥があると認められた製品に対してのみ、お買い上げ後1ヶ月以内を限度として、修理又は交換させて頂きます。  
但し、正しい取り付けや、使用方法など守られていない場合は、この限りではありません。修理又は交換等にかかる一切の費用は対象となりません。  
なお、レース等でご使用の場合はいかなる場合もクレームは一切お受け致しません。予めご了承下さい。
- ◎この取扱説明書は、当製品を破棄されるまで保管下さいませお願い致します。

株式会社 スペシャルパーツ 武川

〒584-0069 大阪府富田林市錦織東3-5-16  
TEL:0721-25-1357 FAX:0721-24-5059 URL <http://www.takegawa.co.jp>

製品内容



番号	部品名	個数	リペア品番
1	フレームステー	1	00-06-0127 (Uボルト / フランジUナット付)
2	ダンパーステー COMP.	1	53731-181-T00/A (ソケットキャップスクリュー付)
3	スペーサー 10mm	1	53750-RSD-T00
4	Uボルト (6x72x15)	1	73741-165-T00
5	イグニッションコイルステー	1	00-06-0061
6	フランジUナット 6mm	2	00-00-0091 (6ヶ入り)
7	フランジボルト 5x10	1	00-00-0411 (6ヶ入り)
8	ソケットキャップスクリュー 5x25	2	00-00-0704 (5ヶ入り)
9	ソケットキャップスクリュー 8x25	1	00-00-0740 (5ヶ入り)
10	ソケットキャップスクリュー 8x35	1	00-00-0741 (5ヶ入り)
11	プレーンワッシャ 8mm	1	00-00-0076 (10ヶ入り)

※リペアパーツは必ずリペア品番にてご発注下さい。

品番発注でない場合、受注出来ない場合もあります。予めご了承下さい。

尚、単品出荷出来ない部品もありますので、その場合はセット品番にてご注文下さいませお願い致します。

■取り付け要領 ※特に記載の無い細部の取り付け方法や規定トルクにつきましては、純正サービスマニュアルを参照して下さい。

○車両をメンテナンススタンドにかけ、車体を安定させて下さい。

○左サイドカバーとシートを取り外します。



☆モンキー (FI) 時

☆ヘッドライトケースからヘッドライトを取り外し、メインハーネスを留めているクリップを取り外します。ヘッドライトステーとヘッドライトケースを留めているボルトを緩めていくと、ヘッドライトケースナットが取れて、よりクリップが外しやすくなります。



☆メインハーネスをヘッドライトケース後ろからメインハーネスについているクリップが出てくるまで引っ張り出し、メインハーネスを写真のようにして下さい。



☆モンキー (FI) 時

☆フューエルタンクを外すか又は④Uボルトが取り付け出来るぐらいの隙間を確保します。



★モンキー / ゴリラ

★フューエルロックをOFFにし、フューエルチューブを取り外します。  
フューエルタンク固定用ボルトを外し、フューエルタンクを後方に引きながら取り外します。  
※フューエルタンクは、ガソリン洩れや倒れる事が無い様に保管して下さい。



★ヘッドライトケースよりレンズ ASSY. を取り外し、メインワイヤーハーネス (フレーム側からヘッドライトケースに入っているハーネス) の接続部分とワイヤーハーネスクリップ部分を外します。

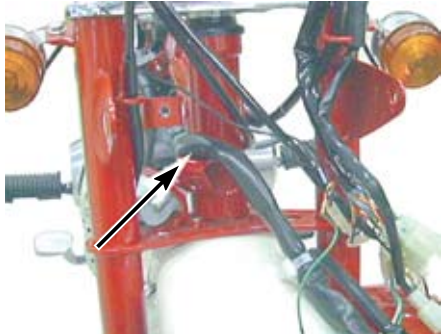


■取り付け要領 ※特に記載の無い細部の取り付け方法や規定トルクにつきましては、純正サービスマニュアルを参照して下さい。

★ヘッドライトケースを外し、ホーンと共締めしているアースコードを外します。



★ワイヤーハーネスをライトケースから引き抜きヘッドパイプ左側からライトケースに入っているハーネスを、ヘッドパイプ右側よりライトケースに入る様取り回しを変更します。



★取り外したアースコードとホーンを取り付け、ボルトを規定トルクで締め付けます。

⚠注意：必ず規定トルクを守る事。  
ボルト  
トルク：10N・m (1.0kgf・m)



★ヘッドライトケースを左ライトステーの合わせマークに合わせて取り付け、ボルトを規定トルクで締め付けます。

⚠注意：必ず規定トルクを守る事。  
ボルト  
トルク：10N・m (1.0kgf・m)

★ワイヤーハーネスをライトケースに通して、外した配線を接続します。  
※ワイヤーハーネスのクリップは固定しないでフリーの状態にして下さい。クリップを固定した場合、ステアリングを右に切るとワイヤーハーネスが引っ張られ、コードが断線する可能性があります。

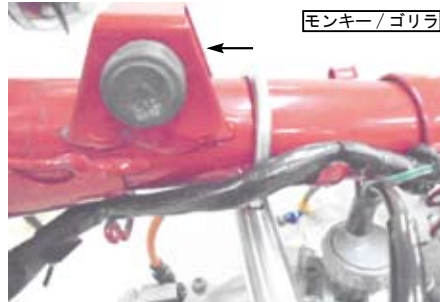
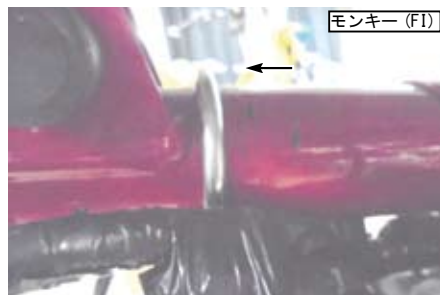
○レンズ ASSY. をケースに取り付け、ビスを規定トルクで締め付けます。

⚠注意：必ず規定トルクを守る事。  
ビス  
トルク：5N・m (0.5kgf・m)

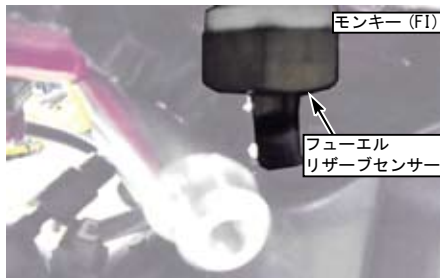
★Z50J 車両はイグニッションコイルのターミナル、プラグキャップを外します。コイル取り付けボルトを緩め、イグニッションコイルを取り外します。(AB27 車両は必要ありません。)



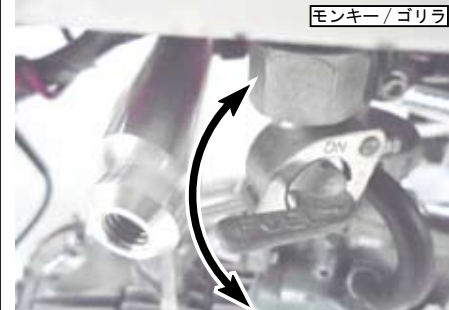
○①フレームステーを④Uボルトと⑥フランジUナット 6mm でフレームに指定の位置（フューエルタンクステーいっぱいまでUボルトを近づける）に仮締めします。  
この時④Uボルトはメインハーネスの下を通して下さい。



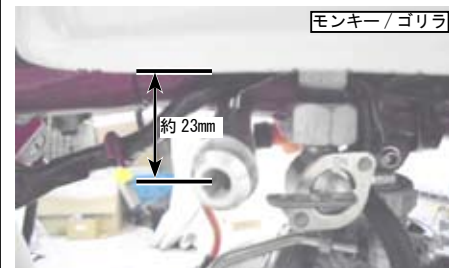
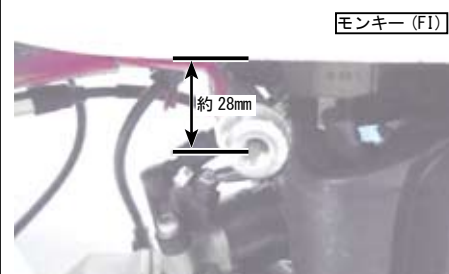
☆モンキー (FI)  
★フューエルタンクを戻し、フューエルリザーブセンサーが①フレームステーに当たらないかを確認し、反対側のスロットルケーブルとクリアランスを確認し調整します。



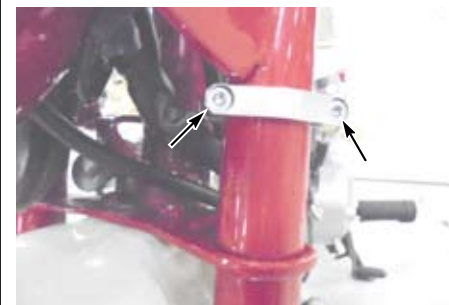
★モンキー / ゴリラ  
★フューエルコックのナットを緩め、フューエルタンクを戻し、①フレームステーと干渉が無い位置まで回転させ、ナットを締め付けます。  
※フューエルコックのナットは締め過ぎないで下さい。パッキンが切れる可能性が有ります。(モンキー / ゴリラ (AB27-1000001 ~) 車両のノーマルフューエルコックは干渉する為、弊社製タイプ1、又は純正の 16950-165-053 に交換が必要となります。)



○①フレームステーをフューエルタンク端部から指定の位置に、フレームステーの角度をずらせ合わせます。



○②ダンパステーをフロントフォーク左側に取り付け、進行方向に向かって約 45° の位置に⑧ソケットキャップスクリュー 5x25 で仮締めします。



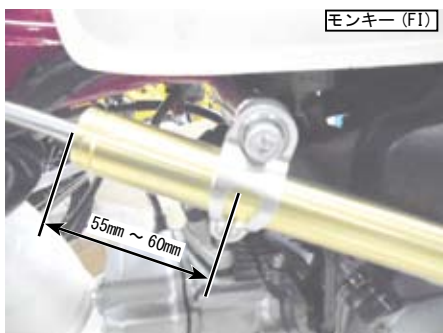
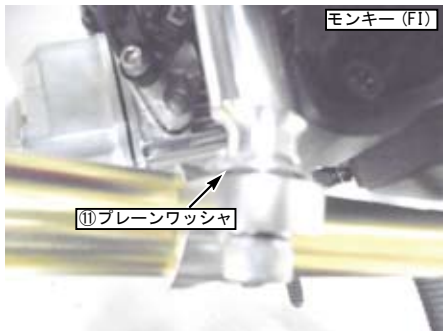
■取り付け要領 ※特に記載の無い細部の取り付け方法や規定トルクにつきましては、純正サービスマニュアルを参照して下さい。

○別売のステアリングダンパー本体に、ホルダーをセットします。

☆モンキー (FI) 時

★①フレームステーとステアリングダンパーのホルダーとの間に⑩ブレンワッシャ 8mm を挟み⑨ソケットキャップスクリュー 8x25 を用いて取り付け、ステアリングダンパーを指定位置に合わせ、ホルダーのボタンヘッドスクリューを規定トルクまで締め付けます。

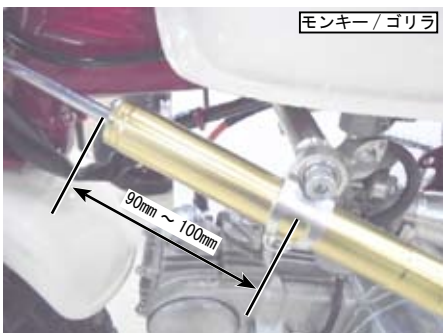
⚠注意：必ず規定トルクを守る事。  
ボタンヘッドスクリュー  
トルク：5N・m (0.5kgf・m)



★モンキー / ゴリラ

★①フレームステーにステアリングダンパーのホルダーを⑨ソケットキャップスクリュー 8x25 を用いて取り付け、ステアリングダンパーを指定位置に合わせ、ホルダーのボタンヘッドスクリューを規定トルクまで締め付けます。

⚠注意：必ず規定トルクを守る事。  
ボタンヘッドスクリュー  
トルク：5N・m (0.5kgf・m)



○ステアリングダンパー本体のロッドエンドを、②ダンパーステーに③スペーサー、⑩ソケットキャップスクリュー 8x35 を用いて取り付け、⑩ソケットキャップスクリュー 8x35 を規定トルクまで締め付けます。

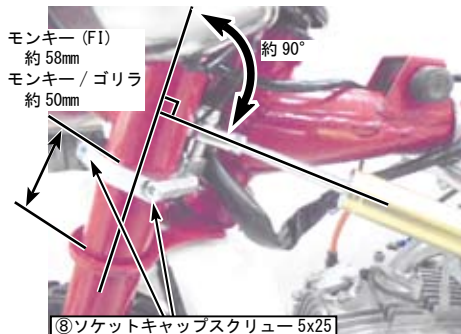
※③スペーサーは座面が大きい方を②ダンパーステー側に向け取り付けます。

⚠注意：必ず規定トルクを守る事。  
ソケットキャップスクリュー 8x35  
トルク：20N・m (2.0kgf・m)



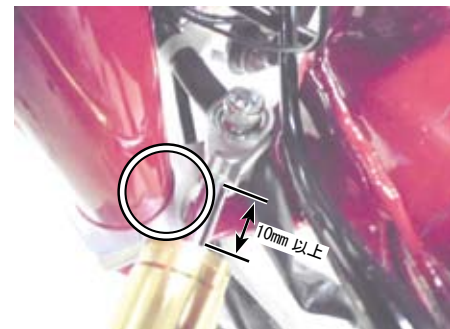
○ステアリングダンパーのロッドがフロントフォークに対して垂直になる様、②ダンパーステーの位置を指定寸法範囲に調整し、①フレームステーの位置を調整し、②ダンパーステー部の⑧ソケットキャップスクリュー 5x25 を規定トルクまで締め付けます。

⚠注意：必ず規定トルクを守る事。  
ソケットキャップスクリュー 5x25  
トルク：8N・m (0.8kgf・m)

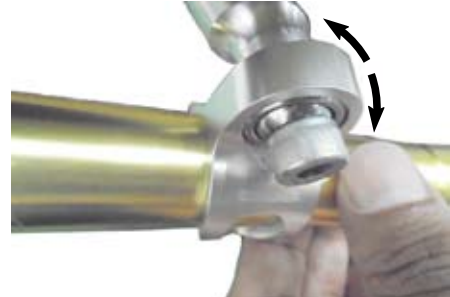


○ステアリングを左右一杯まで切った状態で、ステアリングダンパーと各部分にクリアランスがある事、ステアリングダンパーがステアリングのストッパーの代わりになっていない事、ステアリングダンパーのホルダーのボールエンド部 (ピロボール) に遊びがあるかを確認します。(ステアリングストッパーに当たる前に、ステアリングダンパーのストロークでステアリングが止まる状態)

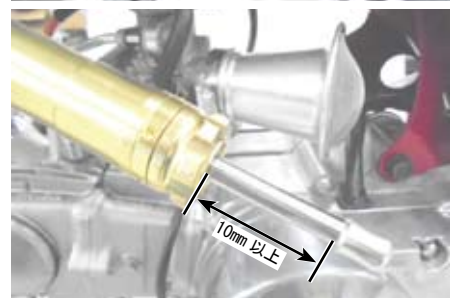
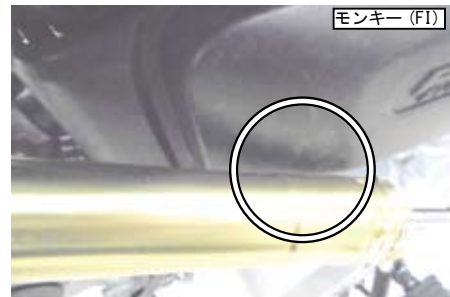
(左一杯に切った時)



ステアリングを左右一杯切った状態でホルダーが動く事を確認して下さい。



(右一杯に切った時)



ステアリングを左右一杯切った状態でホルダーが動く事を確認して下さい。



■取り付け要領 ※特に記載の無い細部の取り付け方法や規定トルクにつきましては、純正サービスマニュアルを参照して下さい。

○①フレームステーの⑥フランジリナットを、規定トルクで締め付けます。

⚠注意：必ず規定トルクを守る事。  
フランジリナット  
トルク：12N・m (1.2kgf・m)



○ステアリングダンパーのホルダーを取り付けている⑨ソケットキャップスクリュー 8x25 を規定トルクまで締め付けます。

⚠注意：必ず規定トルクを守る事。  
ソケットキャップスクリュー 8x25  
トルク：20N・m (2.0kgf・m)



★モンキー / ゴリラ

★Z50J 車両は、イグニッションコイルにキット内の⑤イグニッションコイルステーを⑦フランジボルト 5x10 を用いて取り付け規定トルクで締め付けた後、⑤イグニッションコイルステーをフレームに取り付け、ボルトを規定トルクで締め付けます。

(AB27 車両は必要ありません。)

⚠注意：必ず規定トルクを守る事。  
フランジボルト  
トルク：8N・m (0.8kgf・m)  
ボルト  
トルク：8N・m (0.8kgf・m)



★Z50J 車両はイグニッションコイルにターミナルを接続し、プラグキャップをスパークプラグに取り付けます。

(AB27 車両は必要ありません。)

★フューエルタンクのボルトを規定トルクで締め付けます。

⚠注意：必ず規定トルクを守る事。  
ボルト  
トルク：10N・m (1.0kgf・m)

★フューエルチューブをコックに接続し、チューブクリップを取り付けます。

○シートを取り付け、ナットを規定トルクで締め付けます。

⚠注意：必ず使用するシートの要領を守る事。

○サイドカバーを取り付けます。



※ステアリングハンドルを左一杯に切った時、左足とダンパーロッドが干渉します。走行前に状況を確認し十分注意して走行下さい。又、ライディングに適した服装、装備で走行して下さい。